



(取り組み内容)

◆ディーゼルエンジン排気ガス浄化装置の開発

ヒノキから抽出したヒノキオイルを配合した水溶液を気化して排気ガスと混合させ、有害物質などを除去する浄化装置を開発。水溶液が排気ガスと化学反応することで、CO2 約 19%、黒煙 75%、異臭の削減、排気温度の低下といった効果を得ることができる。CO2 や有害物質を除去することにより、使用できなくなった昔の重機も利用することができる。

◆ヒノキ加湿器の開発

抽出したヒノキオイルを利用した加湿器の開発。乾燥を防ぐだけでなく、ヒノキ特有の消臭・殺菌・防虫・老化防止・癒しなどの効果がある。

◆廃棄物の燃料利用

ヒノキオイルを抽出したカスを固めて燃料にし、ボイラーへ利用している。

◆取り組みの成果

- ・CO2 約 19%、黒煙 75%、異臭の削減、排気温度の低下に成功
- ・国土交通省発注工事に設置使用許可
- ・高知県の認定するヤイロチョウマークの使用承認
- ・高知県発明工夫コンクール 高知県知事賞 受賞
- ・四国森林管理局主催 四国山の日賞(木材利用部門) 受賞

【排気ガス浄化装置の主な取り付け】

- ・よさこい祭りの地方車
- ・奈半利町ゴミ収集車
- ・北川村マイクロバス
- ・安田町ゴミ収集ダンプ

ヒノキ木材を用いた
天然排気ガス浄化装置

- 活動時期 → 年中
- 活動場所 → 高知
- 主な活動メンバー
岡松自動車钣金の方々

ディーゼルエンジン排気ガス浄化装置

実用新案取得 登録第3118668号 特許取得 特許4304457号

排気温度で気化したヒノキ水溶液がPMを凝集し、PMの粒子径を大きくさせて捕集する。また、排気温度を下げ異臭も低減させる装置です。

特徴

- ・本装置はヒノキ水溶液と、排気ガスが化学反応するため、NOx・CO2が増えません。
- ・排気温度を、約半分近くまで下げる。
- ・黒煙カット率は、70~95%
- ・ヒノキ水溶液を使用する事で、森林の保全に役立ちます。

車両の購入より **低価格**

装置	対応機種	装置本体価格
TYPE-I	大型トラック・建設機械	1.0万円(税別)
TYPE-II・III	中小型トラック・建設機械	7.5~8.0万円(税別)
TYPE-IV	小型建設機械	6.0万円(税別)

取付け例と標準設置距離
1号車も70%以上の黒煙をカットしました。また排気温度と臭気も軽減されました。

お問い合わせは 製造販売元
(有)岡松自動車钣金
TEL: 0887-32-1118 FAX: 0887-32-1119
http://www.okamatsu.com

加湿器でヒノキの香り

冬の冬、乾燥中の乾燥を防ぎ
かつ、ヒノキの香り 消臭・殺菌・防虫・老化防止・癒しなど
お部屋の空気清浄

ヒノキの香り
あんなにいい匂い

ヒノキには様々な効果があると、昔から知られています。弊社では、ヒノキ水溶液を加湿器に入れて使用する事で、部屋の乾燥防止、消臭、殺菌、防虫、老化防止・癒し効果、又、ヒノキの香りを嗅ぐことで癒しの効果があるとされています。

販売価格 15,000円

1.8Lの1リットルパック
販売価格 1,680円

お問い合わせ
Okamatsu
TEL: 0887-32-1118 FAX: 0887-32-1119

◆取り組みの流れ

- ①排気ガス浄化装置の開発
- ②ヒノキ木材のチップ化
- ③チップからヒノキオイルの抽出
- ④ヒノキオイルを排気ガス浄化装置に利用
- ⑤ヒノキオイルを抽出したチップのカスを集めて固める
- ⑥固めたものを燃料に利用

◆販売価格

- ・ディーゼルエンジン排気ガス浄化装置
大型（トラック・建設機）用価格 100 万円（税抜き）
中・中小型（同上）用価格 75～80 万円（税抜き）
小型（建設機械）用価格 60 万円（税抜き）
- ・ヒノキ加湿器
本体価格 15,000 円（税込）
- ・ヒノキ水溶液
1 本（約 1 リットル） 1,680 円（税込）



排気ガス浄化装置



製品を紹介する岡松社長



ヒノキオイルの原液



抽出後のカスは固めて燃料へ



受賞した賞状とトロフィー

◆取り組みを進めるためのポイント

- ・会社のみで開発を行うでなく、高知工科大学の教授と共に開発。

◆取り組みに対する想い

- ・高知県の財産であるヒノキ木材を利用することで、山もよくなり雇用もでき財産が活きる！

（平成 21 年 10 月現在）